

# 先端技術 医療に応用を

## 高知大医学部が研究拠点

高知市

ン」に取り組んでお

り、4月に大学院修士

課程に同イノベーション

ンコースを開設。さら

に、企業や自治体も巻

き込んで技術革新を促

そうと拠点を立ち上げ

た。

MEDiは、同市の

追手筋沿いのチカミビ

ル3階の2部屋（計約

260平方メートル）に開設。改

装工事が進んでおり、

VRを活用した医療研

究など県内外ベンチャ

ー5社の入居が決まっ

ている。最終的に10社

以上になる見通し。

各企業が入るスペー

スには、異なる領域の

専門家がオープンに議

論できるような基本的

仕切りなどは設けな

い。各企業や大学、自

治体が具体的な課題や

技術を持ち込み、研究

や実証実験などを進め

る。また、教育やイベ

ントなどに活用する部

屋も設けた。

27日、開所式がオン

ラインで行われ、菅沼

成文医学部長が「産学

官がしっかりと協働して

付属病院も活用し、世

の中に成果を出すこと

が重要だ」とMEDi

の役割を強調した。

VRプラットフォーム

ム（サービス基盤）を

提供するベンチャー企

業の代表も務めている

山口征浩特任准教授は

「課題先進県の高知は

社会実装のモデルケ

ースに最適な地域。地域

課題を解決できれば全

国や国際的にも展開で

きる」と話している。

（井上智仁）

た。他の大学や自治体

と連携して研究を進

め、遠隔地の医療支援

や心療分野での治療な

ど、高知発の技術革新

と新ビジネス創出を目

指す。

（28面）菅沼医学部

長「挑戦者に提供」

VRは専用ゴーグル

を装着すると、立体映

像が実際にそこにある

ように見える技術。う

つ病患者に映像を見せ

て不安感を和らげる

「デジタル治療薬」の

開発や遠隔地カウンセ

リング、医療従事者の

研修など、医療分野へ

の応用が期待されてい

る。

同学部は、高知で進

む過疎高齢化や災害時

医療などの課題に対

応するため、医学と工

学を融合させる「ヘル

スケアイノベーション